

# 高退協ニュース

高知高退協  
事務局  
2000-11-14  
No.107

高知県高等学校退職教職員協議会  
高知市丸の内2丁目1-10  
TEL 088-818-2211  
088-818-2212  
088-818-2213  
088-818-2214  
088-818-2215  
088-818-2216  
088-818-2217  
088-818-2218  
088-818-2219  
088-818-2220  
088-818-2221  
088-818-2222  
088-818-2223  
088-818-2224  
088-818-2225  
088-818-2226  
088-818-2227  
088-818-2228  
088-818-2229  
088-818-2230  
郵便振替口座 01665012111893

## 室生寺と飛鳥へ 盛△云だった研修旅行

三谷隆彦

高退協研修旅行は十一月七・八日、天候にも恵まれ古都の秋を満喫した。参加人数は男二十一、女二十四人合計四十五人であった。最高年齢は米寿の石建松夫先輩である。座席が高く眺望の良い我々の大型バスは二日間で約千キロ走った。まず最初に訪れたのは室生寺である。二年昔の台風で半壊した五重塔は完全に修復されている。予想より小さく可愛らしい塔である。柱の朱塗りと白壁が対照的で美しい。そばに高さ八メートル程で折れた杉がある。この樹が倒れて塔の屋根をえぐったのである。

三重県との県境に近い温泉旅館奥香落(こうち)山荘で泊まった。小さな橋をカラコロと下駄で渡り、露天風呂につきり月を眺めた。夕食は猪、きじ、鴨の鍋料理である。舞台は日本舞踊やカラオケでにぎわう。池上寿雄先生の手品で静かになる。我々は目を皿にして種を探すが、しようまことわからん。先生は高齢であるが、冴えている。再び「北国の春」や詩吟が秘境の夜空に響く。

発見され国宝になったとのことである。  
昼食は薬膳料理であった。全体に薄味で植物が多く上品であった。じゅうやくや朝鮮人参も天ぷらにすると良い香りがする。血行が良くなり、一同若返った。旅のもう一つの収穫は、情報交換である。元同僚や生徒の動向、健康の秘けつなどおしゃべりである。なかでも多いのが旅の情報である。北海道、ドイツ、ハンガリー、ビルマ、船旅、外国での暮らし、旅行業者の特徴など観光案内書に書かれていない貴重な話を聞くことができた。

旅で旅の話は楽しい。度々旅に出よう。  
二日目は飛鳥資料館、石舞台、飛鳥寺、高松塚古墳などを見学した。案内人の説明では、高松塚は私有地で農家が生姜を保存する穴に使っていたが、三十年ほど昔、生姜が沢山とれたので、さらに奥深く穴を掘ったのがきっかけで、壁面が

### 会費納入のお願い

年末もさしせまってきました。まだ会費を納めていない方は同封の払込取扱票で納入されるよう、よろしくお願ひします。

## 芸能祭や文化展も楽しむ 望年会のご案内

昨今の望年会は、会員の絵画や書、写真を展示した会場で歌や踊り、奇術などを楽しむ、懇親と文化交流のイベントになっています。ぜひ参加いただき、多くの旧友で、今世紀をふりかえり新しい世紀を語り合いたいと思います。

日時 12月7日(木) 5時~7時30分  
ところ 高知城ホール 4F 大ホール  
会費 5000円

懇親会の係です。電話またはハガキでお申込ください。  
切りは 12月4日(月)です。

・古味忠男 088-873-7123  
・中川正路 088-822-6778

芸能祭・文化展の係です。積極的な出演、出品をお待ちしています。作品の搬入はできるだけ

当日の3時、会場へお願いします。

・窪田一郎 088-844-0333  
・和田明 088-843-2713

### 草声老話

過去を直視すること...  
演説で東京の拉致事件...  
身を投じた人々の言葉...  
このたびは全道民衆が...  
彼を心から尊敬し全幅の...  
頼をよせ、ノーベル賞受賞...  
森内閣の支持率が急落...  
（一八）（二高）（七新）...  
になつてはし人物「首相...  
を疑つた。歴代的な総理...  
がその個人的な人格・資...  
は珍しい問題視されたこと...  
される密変（英紙）と評...  
「神の国」発言を始めた大...  
の時代錯誤の言動は平...  
な総理の座の重さ北朝...  
すが総理の首は北朝...  
つげるとの座の重さ北朝...  
の恥辱の發言ではない。北朝...  
もたつた。親分すはめい...  
二子親分すはめい。北朝...  
は「十月来日」(中川官房...  
お「歴史を鑑みた朱鎔...  
と「東日大阪」のメッ...  
と「対話知性とユモア...  
に「身内魅力」の選...  
には「無辺の笑い」の...  
怒りを吐き、身を無視...  
首相「この本音を見...  
を吐き、身を無視...  
相「この本音を見...  
選相「この本音を見...  
者は東京まで区補選...  
は何時までも区補選...  
（T・K）

### 訃報

9月19日成瀬孝一郎先生  
が、10月18日吉岡善次先生  
が逝去されました。謹んで  
ご冥福をお祈りします。

# 11. 3 憲法を守る 平和の集い

## 市役所前に百十名参加

標記の集会在10時から市役所前で開かれました。高退協からは14名が参加、栗原透代表の主催者挨拶に続いて山原前代議士が基調報告を行いました。次に、新婦人の筒井さん、県教組の石元氏、平和委員会の和田氏が決意表明を行い、集会決議を採決して終了、引き続き帯屋町から大丸前へデモ行進をし、平和憲法を守れとシュプレヒーコールで市民に訴えました。



## 旅を楽しむ II

ナザレにて

矢野 正展

大西洋に面したポルトガルの人口約一万人の小さな漁師町ナザレに行った時の事である。私が訪れた六月にはイベリヤ半島はすっかり中緯度高気圧帯に入り、サハラ砂漠から続く乾燥した空気の塊の中であって、快晴の毎日でした。

旅行中、心臓疾患のある私には水は不可欠です。朝、約一時間で町内をほぼ一周したところで、スーパーマーケットに立ち寄った。ワイフは朝市で買った地中海性気候特有の、美味しく、安く、新鮮な果物を色々持って入口で待ち、私が一人で入ったヨーロッパではガス入りの水と、ガス無しの水が売られていて、一般にはガス入りが多いが、私はガス無しを好む。

ポルトガル語は読めないが、ガス無しと思う1リットルを一つ選んで、レジへ行き、英語で「これはノンガスですね。」と念の為に尋ねた。すると「ノー」と首が横に振られた。縦に振られると期待していた私は戸惑った。困っている私の顔を見て、レジの店員は更に大きなジェスチュアを加え、

え、首も大きく左右に振りながら「オーノー」。周囲の親切な漁師のおかみさん達もこれに加わって、「ノー」「ノー」「オーノー」と。彼女達の表情を見て、私は「ダメ」「ダメだよ」と理解し、ボトルを取り替えるべく、急いで陳列棚に引き返した。

再びボトルのラベルを調べながら、中学時代に、或る場合には、「ノー」は「はい」と、「イエス」は「いいえ」と訳しなさいと習ったのを思い出した。後から黙ってついて来てくれたいた若い女店員に、「どれがノンガスですか」と尋ねてみた。彼女が指さしたのは、先程から私が持っていたボトルであった。水を抱えてレジを出る遠来の老人を、親切なこの婦人達は安心したように笑顔で見送ってくれた。

ナザレの住民の多くは敬虔なカソリック教徒で、未亡人は生涯を喪服で過ごすとか。黒いミニスカートのら、働き者の健康な足が十分に出ていて、暗さを感じさせない。家々の白に近い明るい色と、黒服とのコントラストが強烈であった。



## 「四国は一つ」と約90名

### 第九回

### 四プロ学習交流集会 II

10月20日21日の一泊二日で第九回四プロ学習交流集会会が、土佐市宇佐町国民宿舎「土佐」に県外38名、県内51名が参加して盛大に行われしました。高退協からは岡崎、中岡、中川、山脇、上岡、湯浅、窪田(充)、山原、西森、竹島の計10名が出席して交流を深めました。

竹村県退教事務局長の司会で2時間開会。四プロ幹事の吉岡氏(愛媛)が主催者挨拶。西森県退教会長、石元県教組委員長が歓迎挨拶をした後、山原前代議士が

## 寒泉寺残日録 坪井 幹之

### 巡礼札責

趣味の一つに旅行がある。

それも札所巡り、巡礼の旅である。今までに廻った霊場は西国、坂東、秩父、徳島、小豆島、知多、それに四国八十八カ所を数度。熊野古道も中辺路を歩いたことがある。どこも思い出に満ちているが、やはり歩いて廻った秩父、徳島、小豆島が印象深く、功德も多い。巡礼の原点は歩くことにある。チベットのカイラス信仰はその最たるもの。

これらの旅が宗教心に裏打ちされているわけではない。せいぜい般若心経を札所のご本尊前で唱えるくらいで、癒しを目的とするレクリエーションである。それに較べると、観光型の旅行は疲れる。

なかでもお薦めの道路は秩父三十四カ所と小豆島八十八カ所である。全行程を歩いても一週間程度で、経路は変化

「子らの明日のために」わが歩みの思い出」と題して、60分間記念講演をし、参加者一同その不屈の闘いと熱情に深い感銘を受けました。

続いて各組織から「生き甲斐・仲間作り」をテーマに実践報告を行った後、4名の方から意見発表がありました。

夜は、各県代表による参加者の紹介につづき、カラオケなど杯をかわしつつ楽しい交流懇親会の夕べとなりました。

翌朝は、大森陽子さんから「竜のかにが淵の自然を守る運動」について説明を聞きながら、屋上から現地を眺めました。

一行は、桂浜に向い約一時間散策した後、五台山へ移動し、牧野植物園を見学しました。

11時半に全日程を終了して、解散しました。来年度は、愛媛県の内子町を中心に第10回四プロ学習交流集会が持たれる予定です。

(岡崎)



に富み、眺望も優れている。現在、私自身が計画しているのは、四国八十八カ所の歩き道路の完成と信濃三十三カ所の巡拝である。お四国は何回か廻ったが、全行程を歩くいわゆる「歩き道路」は八十六年に発起、六年間かけて阿波と土佐の二国をすませたが、その後、諸般の事情で中断、十年近くが立っている。早く行かねばお大師さんのメモから消えてしまうのではないかと気をもんでいる。今までに歩いた場所に出会う度に懐かしさが込み上げてくる。歩いた時期は十二月である。毎年、その頃になると、今年こそはと心が疼く。体力、気力からみて潮時が近い。

まえまえから今回の計画は立てている。四〇番観自在寺から四五番岩屋寺まで、行程一四七Kを内海、宇和島、宇和、内子、久万の五泊で廻る。何回も地図の上を歩いた。

ここまで書いた以上、「決意表明」ではないが、今年是非やり遂げたい。

## 「勤評」の先生方を

## 偲ぶ会」の二案内

☆11月25日(土)

午後1時〜3時30分

☆高知城ホール4F大ホール

「勤評の会」の先生方で逝去された方々を偲んで五年に一度「偲ぶ会」を催しています。

今年が五年目で、来る11月25日(土)午後一時から三時半、高知城ホール4F大ホールで開催することになりました。

高教組関係は、藤本幹吉先生、成瀬孝一郎先生のお二人が該当されます。

会費三千五百円で、偲ぶ懇親会も予定しています。

11名の先生方を偲び、教育反動を許さぬ決意を固めあう会にしたいと思えます。

高退協からは20名以上の参加が要請されています。多くの方のご出席をお願いします。